

RNAリガーゼ (ATP)

Cat. No. EXWM-5822

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 酵素は、3'-ヒドロキシルおよび5'-リン酸末端を持つRNA鎖の連結を触媒し、リン酸ジエステ

ルを形成し、RNAの特定のタイプの単鎖切断を封じます。触媒作用は三段階のメカニズムによって行われ、ATPによる酵素の活性化から始まり、アデニル酸とリジン残基の間にリン酸アミド結合を形成します。次に、アデニル酸基が基質の5'-リン酸末端に転送され、キャップ構造5'-(5'-ジリン酸アデノシン)-[RNA]が形成されます。最後に、酵素はキャップ末端に□する3'-OH末端の求核攻□を触媒し、リン酸ジエステル結合の形成とアデニル酸の放出をもたらし

ます。

別名 ポリリボヌクレオチドシンターゼ (ATP); RNAリガーゼ; ポリリボヌクレオチドリガーゼ; リボ

ヌクレオチドリガーゼ; ポリ(リボヌクレオチド):ポリ(リボヌクレオチド)リガーゼ (AMP形成)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 6.5.1.3

*CAS*登□番号 37353-39-2

 \sqrt{D} ATP + (リボヌクレオチド)n-3'-ヒドロキシル + 5'-ホスホ-(リボヌクレオチド)m = (リボヌク

レオチド)n+m+AMP+ 二リン酸 (全体反[); (1a) ATP + [RNAリガーゼ]-L-リジン = [RNAリガーゼ]-N6-(5'-アデニル酸)-L-リジン + 二リン酸; (1b) [RNAリガーゼ]-N6-(5'-アデニル酸)-L-リジン + 5'-ホスホ-(リボヌクレオチド)m=5'-(5'-ニリン酸アデノシン)-(リボヌクレオチド)m+[RNAリガーゼ]-L-リジン; (1c) (リボヌクレオチド)<math>n-3'-ヒドロキシル + 5'-

(5'-二リン酸アデノシン)-(リボヌクレオチド)m = (リボヌクレオチド)n+m + AMP

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタ

ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 $^{\circ}$ で保管してください。長期間保管する場合は -20 $^{\circ}$ $^{\circ}$ で保管してくだ

3110